



除菌・消臭・防カビ剤 PANACEA ご提案書



●コンセプト

人々の安心・安全で豊かなライフスタイルづくりをサポート

安心・清潔空間づくり

除菌 消臭 防カビ

花粉対策

空中噴霧で
スギ花粉を
88.2%
低減!

ダニアレルゲン
PM2.5対策

空中噴霧で
ダニアレルゲンを
84.9%
低減!

パナセアとは古代ギリシャ語で「万能薬」「あらゆる問題の解決策」を意味します。

日本精神科病院協会
沖縄県医師協同組合
推薦商品

長期安定型
次亜塩素酸ナトリウム
単一性剤

ウイルス・細菌
除菌率
99.9%

ニオイ成分を
瞬間強力消臭！

防カビ効果！
カビの胞子菌を除去

花粉対策に！
88.2%低減

ダニアレルゲン抑制！
(アトピー性皮膚炎対策)
84.9%低減

PM2.5対策に！



50ml

女性のハンドバックや
看護師さんのポケットに
収まるお手軽サイズ

詰替用450ml
500mlのボトルへ
移し替えて使用。
経済的でお得。



500ml

大人気500mlサイズ
家庭用から業務用まで
幅広い用途で
ご利用いただけます。

5L

業務用5Lサイズ。
専用噴霧器に入れるもよし
詰替えるも良しの
万能サイズ。



20L

プロ仕様サイズ。
大量にご利用される方に
オススメ。



抗菌力試験結果

1/4頁

試験菌	対象	生菌数 (/ml)				試験菌	対象	開始時	15秒後	30秒後	1分後
		開始時	15秒	30秒	1分						
VRE	検体	1.1×10^6	<10	<10	<10	VRE	検体				
	対照	1.1×10^6	—	—	1.0×10^6		対照		—	—	
肺炎桿菌	検体	6.3×10^5	<10	<10	<10	肺炎桿菌	検体				
	対照	6.3×10^5	—	—	5.7×10^5		対照		—	—	
レジオネラ	検体	2.3×10^7	5.0×10^5	1.6×10^3	<100	レジオネラ	検体				
	対照	2.3×10^7	—	—	1.9×10^7		対照		—	—	
リステリア	検体	6.5×10^5	<10	<10	<10	リステリア	検体				
	対照	6.5×10^5	—	—	6.1×10^5		対照		—	—	

抗菌力試験結果

2/4頁

試験菌	対象	生菌数 (/ml)				試験菌	対象	開始時	15秒後	30秒後	1分後
		開始時	15秒	30秒	1分						
緑膿菌	検体	1.0×10^5	<10	<10	<10	緑膿菌	検体				
	対照	1.0×10^5	—	—	1.1×10^5		対照		—	—	
サルモネラ	検体	6.8×10^5	<10	<10	<10	サルモネラ	検体				
	対照	6.8×10^5	—	—	5.7×10^5		対照		—	—	
黄色ブドウ球菌	検体	3.2×10^5	30	<10	<10	黄色ブドウ球菌	検体				
	対照	3.2×10^5	—	—	4.0×10^5		対照		—	—	
MRSA	検体	1.4×10^6	<10	<10	<10	MRSA	検体				
	対照	1.4×10^6	—	—	1.0×10^6		対照		—	—	

抗菌力試験結果

3/4頁

試験菌	対象	生菌数 (/ml)				試験菌	対象	開始時	15秒後	30秒後	1分後
		開始時	15秒	30秒	1分						
表皮ブドウ球菌	検体	7.3×10^5	2.3×10^5	10	<10	表皮ブドウ球菌	検体				
	対照	7.3×10^5	—	—	7.7×10^5		対照		—	—	
レンサ球菌	検体	6.7×10^5	<10	<10	<10	レンサ球菌	検体				
	対照	6.7×10^5	—	—	5.8×10^5		対照		—	—	
腸炎ビブリオ	検体	4.6×10^5	<10	<10	<10	腸炎ビブリオ	検体				
	対照	4.6×10^5	—	—	4.9×10^5		対照		—	—	

抗菌力試験結果

4/4頁

試験菌	対象	生菌数 (/ml)				試験菌	対象	開始時	30秒後	1分後	3分後
		開始時	30秒	1分	3分						
大腸菌 O-157 ペロ毒素産生株	検体	1.3×10^5	<10	<10	<10	大腸菌 O-157 ペロ毒素産生株	検体				
	対照	1.3×10^5	—	—	1.3×10^5		対照		—	—	

試験ウイルス	対象	TCID ₅₀ /ml				試験ウイルス	対象	開始時	30秒後	1分後	3分後
		開始時	30秒	1分	3分						
ノロウイルス (ネコカリシウイルス)	検体	3. 2 × 10 ⁶	<32	<32	<32	ノロウイルス (ネコカリシウイルス)	検体	ノロウイルスは、写真撮影出来ない。			
	対照	3. 2 × 10 ⁶	—	—	3. 2 × 10 ⁶		対照				

◆総括

- ①人体に影響を及ぼす食中毒菌・耐性菌・ノロウイルス等に対し、噴霧後、15秒から1分以内に、対象物の構成タンパクを不活性化（殺菌）させることが確認できた。
- ②セレウス（芽胞）・枯草菌・カビ・酵母には、あまり効果がなかった。
- ③安全性試験（急性および眼・皮膚の刺激性）においては、人体への影響が全くないことが実証された。

表1 安定型複合塩素除菌消臭剤の犬パルボウイルスに対する不活化効果試験

試験群	試験の 繰り返し	感作時間とウイルス含有量の推移		
		0	1	3(分)
対照群	1	5.50	6.25	5.75
	2	5.50	5.25	5.50
	3	6.00	6.00	5.75
	平均値	5.7	5.8	5.7
10倍希釈試験液	1	2.75	≤1.50	≤1.50
	2	3.50	≤1.50	≤1.50
	3	3.00	≤1.75	≤1.50
	平均値	3.1	≤1.6	≤1.5
	LRV	2.6	≥4.2	≥4.2
15倍希釈試験液	1	3.00	≤1.50	≤1.50
	2	3.75	≤1.50	≤1.50
	3	3.50	≤1.50	≤1.50
	平均値	3.4	≤1.5	≤1.5
	LRV	2.3	≥4.3	≥4.2

ウイルス含有量は、試料1mLあたりの値を対数変換して記載した。

表2 安定型複合塩素除菌消臭剤の豚伝染性胃腸炎ウイルスに対する不活化効果試験

試験群	試験の 繰り返し	感作時間とウイルス含有量の推移		
		0	1	3(分)
対照群	1	5.50	5.00	5.25
	2	5.50	5.50	5.50
	3	5.25	5.25	5.75
	平均値	5.4	5.3	5.5
10倍希釈試験液	1	≤1.50	≤1.50	≤1.50
	2	≤1.50	≤1.50	≤1.50
	3	≤1.50	≤1.50	≤1.50
	平均値	≤1.5	≤1.5	≤1.5
	LRV	≥3.9	≥3.8	≥4.0
15倍希釈試験液	1	≤1.50	≤1.50	≤1.50
	2	≤1.50	≤1.50	≤1.50
	3	≤1.50	≤1.50	≤1.50
	平均値	≤1.5	≤1.5	≤1.5
	LRV	≥3.9	≥3.8	≥4.0

ウイルス含有量は、試料1mLあたりの値を対数変換して記載した。

表3 安定型複合塩素除菌消臭剤のインフルエンザウイルスに対する不活化効果試験

試験群	試験の 繰り返し	感作時間とウイルス含有量の推移		
		0	1	3(分)
対照群	1	3.5×10^4	1.4×10^5	1.0×10^5
	2	6.0×10^4	9.0×10^4	6.0×10^4
	3	8.0×10^4	8.5×10^4	1.1×10^5
	平均値	5.83×10^4	1.05×10^5	9.00×10^4
	対数変換値	4.77	5.02	4.95
10倍希釈試験液	1	$<10^2$	$<10^2$	$<10^2$
	2	$<10^2$	$<10^2$	$<10^2$
	3	$<10^2$	$<10^2$	$<10^2$
	平均値	$<10^2$	$<10^2$	$<10^2$
	対数変換値	<2.00	<2.00	<2.00
	LRV	>2.8	>3.0	>3.0
15倍希釈試験液	1	$<10^2$	$<10^2$	$<10^2$
	2	$<10^2$	$<10^2$	$<10^2$
	3	$<10^2$	$<10^2$	$<10^2$
	平均値	$<10^2$	$<10^2$	$<10^2$
	対数変換値	<2.00	<2.00	<2.00
	LRV	>2.8	>3.0	>3.0

ウイルス含有量は、試料1mLあたりの値を記載した。

パナセアは

「病院・クリニック」「介護施設」「食品加工場」

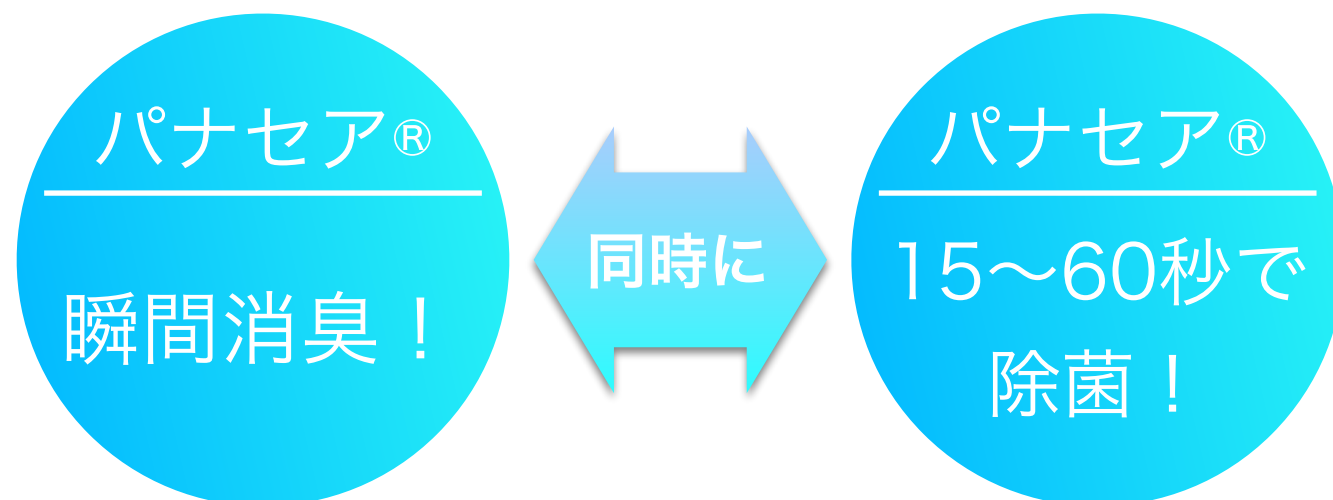
「飲食店」「一般家庭」「学校」「ペット / 飼育動物関連」

などで困っている、各種ウイルス・細菌類を

15～60秒ほどで除菌することができます。

「パナセア」は環境省認定の8大悪臭+その他悪臭を瞬間消臭します。
ニオイ成分を包んで隠したり他のニオイでごまかす「マスキング」ではなく、ニオイそのものの成分を酸化分解し消臭します。

パナセア®の強力消臭パワー！！



臭いの基となる成分の細胞質を分解する事により根こそぎ瞬間消臭！同時に除菌！

靴・ブーツ・下駄箱の
消臭（除菌）

トイレ・洗面所の
消臭（除菌）

ペット廻りの
消臭（除菌）

タバコ・車内の
消臭（除菌）

室内・クローゼット
リネン・カーテンの
消臭（除菌）

冷蔵庫・ゴミ箱の
消臭（除菌）

環境省指定の8大悪臭を瞬時に消臭！

アンモニア
トイレ臭 / 肉の腐敗臭

メチルメルカプタン
腐ったタマネギのにおい

硫化水素
卵の腐敗臭

硫化メチル
腐ったキャベツの臭い

トリメチルアミン
腐敗した魚の臭い

二酸化メチル
野菜の腐敗臭

スチレン
プラスチックを燃やした
におい

アセトアルデヒド
自動車の排気ガスや
たばこの煙のニオイ

「パナセア」は花粉症の要因の1つである「スギ花粉アレルゲン」を88.2%除去します！

試験結果速報

ITEA株式会社
試験実施：小山

結果

精製水および安定型次亜塩素酸ナトリウムと反応後のスギ花粉アレルゲンCry j 1濃度はそれぞれ105.64ng/mL、12.49ng/mLであった。

まとめ

安定型次亜塩素酸ナトリウムと反応後のスギ花粉アレルゲンCry j 1濃度は、純水と反応後のそれと比較し、低減率が88.2%であった。

【Cry j 1】

設定濃度: 100 ng/mL

実測値: 98.55 ng/mL

サンプル名	No.	アレルゲン濃度 (ng/mL)	対照に対する 低減率(%)
対照: 精製水	1	102.59	
	2	111.14	
	3	103.18	
	average	105.64	
	SD	4.78	
安定型次亜塩素酸 ナトリウム	1	13.70	88.2
	2	11.85	
	3	11.93	
	average	12.49	
	SD	1.05	

【Cry j 1一次抗体試験】

サンプル名	希釈倍率	OD値 (450-620nm)	対照との差 (OD値) *1	対照との差 (%) *2
対照: 精製水	x2	0.804		
	x6	0.752		
	x18	0.685		
安定型次亜塩素酸 ナトリウム	x2	0.471	-0.333	-41.4
	x6	0.682	-0.069	-9.2
	x18	0.721	0.036	5.2

*1 [対照との差(OD値)] = [加工品のOD値] - [対照のOD値]

*2 [対照との差(%)] = [対照との差(OD値)] / [対照のOD値] x 100

一次抗体試験について

- ・ 試料または対照とアレルゲン溶液の溶媒のみを混合し一定時間反応させ、得た試料を2倍、6倍、18倍に希釈してELISAの測定ウェルに添加しました。
- ・ 抗体へのダメージが小さい試料では「対照との差(OD値)」が0に近く、ダメージの大きい試料では「対照との差(OD値)」が負の値となり、なおかつ希釈倍率が低い程絶対値が大きくなる傾向があります。
- ・ 今回の実験において、希釈倍率2倍においては、「対照との差(%)」が-41.4%であり、サンプルは一次抗体に影響を及ぼしていると考えられました。希釈倍率6倍、18倍においては、「対照との差(%)」が一般的なELISAの測定誤差範囲内(±10%以内)であると考えられたため本試験におけるアレルゲン濃度測定は6倍、18倍希釈にて行いました。

以上

「パナセア」はアトピー性皮膚炎、シックハウス症候群の要因の1つである「ダニアレルゲン」を84.9%除去します！

試験結果速報

ITEA株式会社
試験実施：藤井

【ダニアレルゲン Der f 1】

設定濃度: 100 ng/mL
実測値: 115.55 ng/mL

サンプル名	No.	アレルゲン濃度 (ng/mL)	対照に対する 低減率(%)
安定型次亜塩素酸 ナトリウム	1	17.69	84.9
	2	12.84	
	3	9.03	
	average	13.19	
	SD	4.34	
対照: 精製水	1	89.46	-
	2	90.85	
	3	82.15	
	average	87.49	
	SD	4.68	

【抗Der f 1一次抗体試験】

サンプル名	希釈倍率	OD値 (450-620nm)	対照との差 (OD値) *1	対照との差 (%) *2
安定型次亜塩素酸 ナトリウム	x2	0.424	-0.071	-14.36
	x6	0.501	0.009	1.83
	x18	0.506	-0.060	-10.53
	x54	0.508	-0.045	-8.05
対照: 精製水	x2	0.495		
	x6	0.492		
	x18	0.565		
	x54	0.553		

*1 [未加工品との差(OD値)] = [加工品のOD値] - [未加工品のOD値]

*2 [未加工品との差(%)] = [未加工品との差(OD値)] / [未加工品のOD値] x 100

一次抗体試験について

- ・ サンプルをバッファーに1分間浸漬し、得た試料を2倍、6倍、18倍、54倍に希釈してELISAの測定ウェルに添加した。
- ・ 抗体へのダメージが小さい試料では、「未加工品との差(OD値)」*1が0に近く、ダメージの大きい試料では、「未加工品との差(OD値)」*1が負の値となり、なおかつ希釈倍率が低い程絶対値が大きくなる傾向がある。
- ・ 今回の実験においては、
 1. 安定型次亜塩素酸ナトリウムと反応後の試料の希釈倍率2倍におけるOD値は「対照との差(%)」*2が-14.36%であり、希釈倍率2倍において、安定型次亜塩素酸ナトリウムが抗Der f 1一次抗体に与える影響の大きさは対照のそれと比較して大きいと考えられた。
 2. 安定型次亜塩素酸ナトリウムと反応後の試料の希釈倍率6倍、16倍、84倍におけるOD値は「対照との差(%)」*2が±10%程度以内であり、これは一般に言われるELISAの測定誤差範囲内と考えられたため、当該希釈倍率において安定型次亜塩素酸ナトリウムが抗Der f 1抗体に与える影響の大きさは対照のそれと同程度であるとみなし、本試験においては当該倍率にて測定をおこなうこととした。

まとめ

試料「安定型次亜塩素酸ナトリウム」および対照「精製水」にダニアレルゲン溶液を終濃度100ng/mlになるよう混合し、室温で1分間攪拌しながら反応させ反応後のダニアレルゲンDer f 1濃度をSandwich ELISAにて測定した。

安定型次亜塩素酸ナトリウム、精製水と反応後のアレルゲン溶液のDer f 1濃度はそれぞれ 13.19ng/ml、87.49ng/ml であった。

安定型次亜塩素酸ナトリウムと反応後アレルゲン溶液のDer f 1濃度の、精製水と反応後のそれに対する低減率は、84.9%であった。

以上

「パナセア」は食品適合試験に合格しており、食品に直接噴霧をしても問題ない安全性を保有しています！

検 体 名 安定型次亜塩素酸ナトリウム原液



2011年(平成23年)07月28日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分 析 試 験 項 目	結 果	定量下限	注	方 法
次亜塩素酸ナトリウム			1	
性状	適			
確認試験(1)				
ナトリウム塩(1)	適			
次亜塩素酸塩(1)	適			
次亜塩素酸塩(2)	適			
次亜塩素酸塩(3)	適			
確認試験(2)	適			
確認試験(3)	適			
含量	適(有効塩素4.3%)			
性状(適否の判定基準外)				
形状	液体			

注1. 食品, 添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の第2添加物。

以 上

皮膚一次刺激性実験

人間よりデリケートなウサギを用いた実験で
「無刺激物」の範疇にあると認められた。

表-4 皮膚反応の採点結果

観察時間 (時間)	試験動物①		試験動物②		試験動物③	
	無傷	有傷	無傷	有傷	無傷	有傷
1	2/0	2/0	1/0	1/0	1/0	1/0
24	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0
48	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0
72	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0

結果は紅斑・痂皮/浮腫の順に示した。

急性経口毒性試験

人間よりデリケートな雄マウスを用いた結果、
異常及び死亡例は認められなかった。

表-1 体重変化

投与群	投与前	投与後(日)	
		7	14
試験群	26.7±1.1 (5)	29.4±1.9 (5)	32.1±1.2 (5)
対照群	26.4±0.6 (5)	28.8±0.7 (5)	32.5±1.7 (5)

体重は平均値±標準偏差で表した(単位: g)。

括弧内に動物数を示した。

眼刺激性試験

人間よりデリケートなウサギを用いた実験で
「無刺激物」の範疇にあると認められた。

表-8 試験動物③の採点結果

観察部位		採点結果			
		1時間	24時間	48時間	72時間
(1)角膜	混濁の程度(A)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
	混濁部面積(B)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
(2)虹彩	(A)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
(3)結膜	発赤(A)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
	浮腫(B)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
	分泌物(C)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
評点(1) = A×B×5		0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
評点(2) = A×5		0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
評点(3) = (A+B+C)×2		0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
合計評点 [(1)+(2)+(3)]		0(0)	0(0)	0(0)	0(0)

括弧内に対照眼の結果を示した。

-: 判定せず

パナセアは人体に無害です！

無刺激性の液性になるので、赤ちゃんからご老人の方、

ペット廻りでも安心してご使用いただけます。

	除菌時間	除菌能力	消臭効果	非金属腐食性	非漂白性	非可燃性	有毒ガス抑制	刺激臭抑制	無揮発性	品質安定性	環境安全性	空中噴霧	耐性菌の抑制
アルコール製品	○	○	×	◎	◎	×	×	×	×	○	×	×	×
二酸化塩素製品	◎	◎	×	×	×	△	×	×	×	×	×	×	○
次亜塩素酸製品	◎	◎	△	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○
弱酸性 次亜塩素酸製品	◎	◎	△	×	×	○	△	△	×	△	△	△	○
パナセア®	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

- ・アルコール製品は60%～85%以外のアルコール度数での殺菌力は殆どありません。また、アルコール製剤はノロウイルスの除菌は不可です。
- ・二酸化塩素の特徴は強力な殺菌力を有していますが、強力な酸化力により金属・電子機器・家電類を腐食させ、強烈な刺激臭と有毒ガスを発生し、繊維製品を漂白します。
国連規制で強力な金属腐食作用から民間航空機には積載禁止となっています。
また製品比較表には取り上げていませんが、安定化二酸化塩素（水成二酸化塩素）の殺菌力は殆どありません。
殺菌力を持たせるには、液剤に酸を添加して10時間以上おいて、二酸化塩素に変換する必要があります。
- ・「パナセア®」は従来の次亜塩素酸ナトリウム製剤と違って品質劣化は殆どありません。冷暗所保存で2年間その有効塩素濃度を98%保持できます。
また、金属腐食は水と同程度、漂白、刺激臭などについても問題なく安心・安全です。

弱酸性次亜塩素酸ナトリウム製剤

未開封の状態でも短期間で塩素濃度（除菌能力）が1/3にまで激減し、液性が強酸へ変質します。変質後に於ける空間などへの噴霧は大変危険を伴います。（塩素ガス / トリハロメタン / 金属腐食 / 漂白 / その他）

製品名：弱酸性次亜塩素酸
設定濃度：100ppm pH 6.0
製造日：2011年8月11日（ボトルの裏面に日付けが貼り付けられていた。凹面でコピー不能）

測定日	残留塩素濃度(mg/L)	
2011年10月31日	31.0mg/L	pH 6.0
“ “ “	31.7mg/L	
“ “ “	30.6mg/L	
“ “ “	31.3mg/L	
2011年11月21日	9.51mg/L	pH 3.55
“ “ “	8.61mg/L	
“ “ “	8.76mg/L	
“ “ “	8.89mg/L	
“ “ “	8.70mg/L	
2011年11月24日	7.39mg/L	pH 3.53
“ “ “	7.28mg/L	
“ “ “	8.07mg/L	

何れも測定後密閉を保った。
残留塩素濃度が3ヶ月で10分の1以下に、pHも強酸性に反応しており金属類への強力な腐食作用が発生します。
報告書作成日：2011年11月24日

パナセア

1年経過しても塩素濃度（除菌能力）を99.9%保持し、液性も弱アルカリ性（pH10）のまま変質せず、最終的に水になります。

安定型次亜塩素酸製剤 安定性試験結果(速報)					
受付No.172-09-1-0256		財団法人 化学物質評価研究機構			
測定回	測定日		Lot	残留塩素(mg/L)	残留塩素 平均値(mg/L)
1	2009年8月20日	n=1	1/12	42.2	42
		n=2	1/12	42.2	
		n=3	1/12	42.2	
2	2009年9月18日	n=1	2/12	41.7	42
		n=2	2/12	41.7	
		n=3	2/12	41.7	
3	2009年10月20日	n=1	3/12	41.5	41
		n=2	3/12	41.5	
		n=3	3/12	41.5	
4	2009年11月20日	n=1	4/12	41.3	41
		n=2	4/12	41.3	
		n=3	4/12	41.3	
5	2009年12月18日	n=1	5/12	41.1	41
		n=2	5/12	41.2	
		n=3	5/12	41.1	
6	2010年1月20日	n=1	6/12	41.0	41
		n=2	6/12	41.0	
		n=3	6/12	40.9	
7	2010年2月19日	n=1	7/12	40.9	41
		n=2	7/12	40.9	
		n=3	7/12	40.8	
8	2010年3月19日	n=1	8/12	40.6	41
		n=2	8/12	40.7	
		n=3	8/12	40.7	
9	2010年4月20日	n=1	9/12	40.6	41
		n=2	9/12	40.6	
		n=3	9/12	40.6	
10	2010年5月20日	n=1	10/12	40.2	40
		n=2	10/12	40.3	
		n=3	10/12	40.2	
11	2010年6月18日	n=1	11/12	39.9	40
		n=2	11/12	39.9	
		n=3	11/12	39.8	
12	2010年7月20日	n=1	12/12	39.8	40
		n=2	12/12	39.8	
		n=3	12/12	39.8	
13	2010年8月20日	n=1	1/12	39.7	40
		n=2	2/12	39.6	
		n=3	3/12	39.7	

弱酸性次亜塩素酸製剤との違い



		経過日数			
		1週間後	2週間後	4週間後	2ヶ月後
塩素濃度	パナセア	100%	100%	100%	100%
	弱酸性次亜塩素酸ナトリウム	87%	46%	31%	15%以下
除菌力	パナセア	◎	◎	◎	◎
	弱酸性次亜塩素酸ナトリウム	◎	△	×	×
消臭力	パナセア	◎	◎	◎	◎
	弱酸性次亜塩素酸ナトリウム	◎	△	×	×
pH値	パナセア	pH10	pH10	pH10	pH10
	弱酸性次亜塩素酸ナトリウム	pH5～6	pH4	pH3	pH3
空中噴霧	パナセア	◎	◎	◎	◎
	弱酸性次亜塩素酸ナトリウム	◎	△	×	×
非金属腐食	パナセア	◎	◎	◎	◎
	弱酸性次亜塩素酸ナトリウム	◎	△	×	×
非漂白性	パナセア	◎	◎	◎	◎
	弱酸性次亜塩素酸ナトリウム	◎	△	×	×
✨ 原材料 ✨	パナセア	次亜塩素酸ナトリウム + 高濃度アルカリイオン水			
	弱酸性次亜塩素酸ナトリウム	次亜塩素酸ナトリウム + 希塩酸 + クエン酸 + 水			
✨ 除菌効果 ✨	パナセア	エビデンス有り。pH10の弱アルカリ性で安定した製剤により、OCLイオンの酸化分解力に加え、水酸化イオンの加水分解力も付加され、その効果が長期間安定。			
	弱酸性次亜塩素酸ナトリウム	平均pH6の弱酸性。HOCL最大値による除菌効果を訴求。しかしながら4週間以降はpH3.5に変化。この訴求は極めて不適當であると考えます。			



結論 弊社見解を述べますと、弱酸性次亜塩素酸ナトリウム製剤は極めて危うい特徴を保持しているため、販売を自粛すべき製剤と判断しています。実際に病院や医療施設で使用して、1ヶ月後には金奥腐食やその他の問題なども発生しているのが現状です。パナセアは弱酸性次亜塩素酸ナトリウム製剤やその他競合製品と完全に差別化された商品であり、安心してお使いいただける唯一の製剤と考えます。

ー除菌能力について

アルコールの最大殺菌濃度は76.9～81.4%であり、60%以下85%以上の濃度では、殺菌力は殆どありません。

アルコール剤の効果がない細菌は芽胞（一部の細菌が形成する極めて耐久性の高い細胞構造）を形成する細菌であり、炭疽菌や破傷風菌の他、食中毒の原因になるセレウス菌やボツリヌス菌、ウェルシュ菌などが有名です（その他、枯草菌や納豆菌など）。これらの細菌やウイルスは薬剤に対する抵抗力が非常に強い為にアルコールでの除菌や消毒の効果は期待できません。

効果が薄いウイルスとしてはエンベロープ（約80%ウイルスが持つ膜状の構造で、熱や薬剤によって容易に破壊される）を有しないノロウイルスやロタウイルス、手足口病やヘルパンギーナを引き起こすエンテロウイルス。

アデノウイルス感染症を引き起こすアデノウイルスなどが有名です。

ーアルコール耐性について

アルコールの中で生存できる細菌というのは意外に多く存在します。特に食中毒の主たる原因であるノロウィルスに対して効果がないことは幅広く認知されています。アルコールは医療現場で非常に多く使用されていますから、徐々にアルコールに耐性を持つようになった細菌も増えているようです。また、アルコール綿を作り置きしているような場合には、アルコールが蒸発して濃度が低下している場合もあります。特にこのようなアルコール綿の入れ物の中では、アルコールに耐性を持った細菌が繁殖している、という報告があります。

ー使用上の注意

- ・アルコールには非常に強い粘膜刺激性があるので、皮膚が弱い方は炎症を起こす可能性があります。
- ・可燃性があるため、厨房などの火の回りでの取扱いには十分に注意が必要です。
- ・刺激臭が強いため、空間に噴霧することができません。
- ・細菌やウイルスに有効な濃度の幅が非常に狭い為、除菌したい物が濡れていると水分が混ざり濃度が低下し、効果が著しく落ちてしまいます。
- ・合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装などの中には変質する物もあるので注意する事。

医療

- ・ 病院
- ・ クリニック
- ・ 介護施設
- ・ 自衛隊
- ・ 行政機関
- ・ 環境系企業

総合食品

- ・ スーパー
- ・ GMS
- ・ 給食センター
- ・ ホテル
- ・ アミューズメント施設
- ・ 食品加工工場
- ・ 鶏舎
- ・ レストラン
(厨房施設がある場所全て)

雑貨

- ・ ドラッグストア / 薬局
- ・ ペットショップ
- ・ ベビー用品店
- ・ DIYショップ
- ・ CVS
- ・ 免税店

学校

- ・ 保健室
- ・ 保育園～大学院

事務用品

- ・ 企業
- ・ カタログ通販
- ・ 文房具店

その他

- ・ 清掃会社
- ・ ビルメンテナンス会社
- ・ 保健所
- ・ 犬猫殺処分所

海外

- ・ 全ての前述企業 / 卸

「除菌・消臭・防カビ剤パナセア」は、沖縄県医師協同組合、日本精神科病院協会の推薦商品に指定されております「安定型次亜塩素酸ナトリウム」です。

従来の弱酸性次亜塩素酸ナトリウム、微酸性次亜塩素酸ナトリウムの欠点であった、「有効期限が極端に短い」「金属腐食」「漂白作用」「塩素ガス発生」「発がん性物質トリハロメタンの生成」などを払拭した全く新しい製剤となっており、従来の製剤のように短期間で強酸性に変質せず、pH10程の弱アルカリ性で塩素濃度を1年ほど保持し安定します。最終的にはただの水になりますので健康被害なども発生しません。

昨今ニュースなどで巷を賑わせているようなウイルス・細菌類を平均30秒で除菌し、専用の加湿器に入れて噴霧するとご家庭でも無菌状態を作ることが可能です。

同時に、「瞬間消臭」「防カビ対策」「pm2.5低減」「花粉対策」「アレルゲン低減」などの効果があります。

国内販売をはじめ、中国、香港、台湾、シンガポール、その他東南アジア、世界中で活躍できる商材と確信しています！

安定型
次亜塩素酸ナトリウム単一製剤
15~60 秒で除菌！※国内主要検査機関のエビデンス有り

除菌率 99.9%

除菌 消臭 防カビ

パナセア®

pH10(弱アルカリ性)のまま、塩素濃度を1年間保持!!
(使用状況によって異なります)

ウィルス・細菌対策、食中毒・感染症対策に!



ご検討のほど
どうぞよろしく
お願い申し上げます。